

情報セキュリティ基本方針

日本ソフト技研株式会社

代表取締役社長

熊瀬川 正利

日本ソフト技研株式会社は「お客様と共に栄え発展する経営」を経営理念とし、IT産業の担い手としてのソフトウェア開発から情報システムのインテグレーションまで多様なソリューション事業を展開しております。これらの事業遂行においては、お客様及び当社の情報、ソフトウェア資産、物理的資産、サービス、人及び無形資産等の情報資産を取り扱っております。これらの情報資産を保護し、各種脅威から守り、企業の社会的使命を果たすため、下記の基本方針を定め、それに従ったセキュリティマネジメントシステムを確立し実践して参ります。

1. 当社は、情報資産への不正な侵入、漏洩、消失、破壊等の脅威への予防処置を講じるのはもとより、新たな脅威にも対応できるよう、情報セキュリティマネジメントシステムを確立、導入し、運用、監視、レビュー、維持及び改善する継続的な活動を行います。
2. 当社は、経営幹部を情報資産管理責任者とする体制を確立し、情報資産の適切な活用と保護に責任を持って当たります。
3. 当社は、情報セキュリティに関する法令、公的なガイドライン、契約を遵守し、それらに基づいた社内の諸規定を整備し、かつ継続的に改善を行います。
4. 当社は、情報セキュリティに関する教育及び啓発を当社の役員、社員及び協力社員に対して継続的に行います。なお、これらに違反した行為に対しては、明確な責任を求めます。

以上